

前橋版CCRC事業・生涯活躍のまちづくり

群馬県前橋市／令和3年竣工

大規模な病院跡地を活用して「生涯活躍のまち（CCRC）」形成を目指すプロジェクトです。

前橋市・日赤（病院）・民間事業者の3者協定により事業用地の所有権移転等を進め、医療・福祉・商業・住宅などの多様な都市機能を集約することに加え、官民の役割分担によりハード整備を行い、年齢や障害の有無を問わない「ごちゃまぜ」のコミュニティを形成するための「場所」と「仕組み」が一体となり「ココロンシティまえばし」が誕生しました。

各施設運営者や事業コンセプトに賛同した企業・NPO・大学等15者で組織された「ココロンサークルまえばし」が前橋市と連携協定を締結し、50以上の健康や生きがいづくりに資する取組みを展開、地域の魅力向上と関係人口創出を図っています。また、新たに設置した公園でPark-PFI制度を活用し、「ココロンサークルまえばし」の中心的役割を担う地元の法人を選定、ベーカリーカフェだけでなくコミュニティスペースも併設し、サークルの活動拠点や認知症伴走型支援相談所としても活用しています。

さらに、CCRC実現のため市主導により周辺の空き家を活用した「移住促進プログラム」も実施しています。

事業概要

所在地	群馬県前橋市朝日町三丁目 21-17 他
土地面積	約 38,000 m ²
事業主体	前橋市、民間事業者
管理運営主体	ココロンサークルまえばし
主要施設	賃貸住宅、戸建住宅、商業施設、フィットネスジム、歯科医院、介護付き有料老人ホーム、認定こども園、夜間急病診療所、福祉作業所、ベーカリーカフェ
事業スキーム	用地買収及び土地交換、Park-PFI（都市公園法第5条の2～5条の9） 公共（住宅市街地総合整備事業、都市構造再編集中支援事業 など） 民間（自己資金、金融機関融資 など）

取組のポイント

- 持続可能なコミュニティの形成を図るため、民間事業者・地域住民・行政が協働して多様な土地利用とソフト事業を展開している
- 新たに設置した公園のPark-PFIはソフト事業を行う団体を組成することを前提に、その中心的役割を担うこと、および公募対象公園施設の一角に多世代交流の場を創出することを条件として公募、地元の福祉系NPOを選定した

